



2024年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
コード番号 3986 URL <https://www.bbreak.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎

TEL 03-5422-6313

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年6月期第2四半期の業績(2023年7月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	726	4.9	115	7.1	115	7.1	110	35.6
2023年6月期第2四半期	692	6.2	108	1.3	108	1.2	81	1.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	72.16	
2023年6月期第2四半期	52.74	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	2,182		1,619		74.2	
2023年6月期	2,023		1,527		75.5	

(参考)自己資本 2024年6月期第2四半期 1,619百万円 2023年6月期 1,527百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期		0.00		12.00	12.00
2024年6月期		0.00			
2024年6月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,450	5.1	185	4.8	185	4.9	170	24.8	111.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期2Q	1,536,960 株	2023年6月期	1,536,960 株
期末自己株式数	2024年6月期2Q	15,260 株	2023年6月期	15,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期2Q	1,521,700 株	2023年6月期2Q	1,535,908 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2'1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明、をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に関する各種行動規制の緩和による経済活動の持ち直しの動きが継続する一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、それに起因する資源価格の高騰、世界的な金融引き締めによる円安進行と国内の物価上昇など、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場および顧客においては、企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、今後の状況は予断を許さないものと認識しております。

こうした環境の中、当社は、“ITで経営の今を変える、未来を変える”のコンセプトメッセージを掲げ、クラウドERP「MA-EYES」を中心としたパッケージ事業や、システムインテグレーション事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高7億26百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益1億15百万円（同7.1%増）、経常利益1億15百万円（同7.1%増）、四半期純利益は、前本社退去に伴う補償金による収入及び、新本社入居に伴う各種支出があったことから1億10百万円（同35.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

①パッケージ事業

主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」について、既存ユーザーからの追加開発に関する受注が増加したことから、売上高は4億42百万円（前年同四半期比7.9%増）、セグメント利益は2億30百万円（同17.4%増）となりました。

②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に、単価・稼働率とも安定的に推移したことから、売上高は2億84百万円（前年同四半期比0.5%増）、セグメント利益は65百万円（同1.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は21億82百万円となり、前事業年度末に比べ1億59百万円増加いたしました。これは主に、売上規模の堅調な推移に伴う売掛金の増加や、本社移転に伴う有形固定資産等の増加によるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債合計は5億64百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金の増加によるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産合計は16億19百万円となり、前事業年度末に比べ92百万円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年8月14日の「2023年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,732,580	1,736,699
売掛金及び契約資産	160,183	203,801
前払費用	10,485	10,107
未収収益	1	—
未収入金	—	63,269
その他	65	257
流動資産合計	1,903,314	2,014,134
固定資産		
有形固定資産	55	40,655
無形固定資産	—	8,470
投資その他の資産		
長期前払費用	2,838	1,419
敷金	65,628	66,313
繰延税金資産	51,414	51,414
投資その他の資産合計	119,880	119,146
固定資産合計	119,935	168,271
資産合計	2,023,249	2,182,405
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,385	23,738
契約負債	200,298	215,136
未払金	16,521	8,139
未払費用	20,494	24,876
未払消費税等	24,336	16,378
未払法人税等	33,030	48,629
未払事業所税	1,764	936
預り金	22,952	11,432
賞与引当金	—	40,971
受注損失引当金	—	43
アフターコスト引当金	875	1,286
未払配当金	75	129
流動負債合計	343,730	391,692
固定負債		
退職給付引当金	152,248	171,895
固定負債合計	152,248	171,895
負債合計	495,978	563,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金	286,063	286,063
利益剰余金	1,032,704	1,124,252
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,527,271	1,618,818
純資産合計	1,527,271	1,618,818
負債純資産合計	2,023,249	2,182,405

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	691,975	725,687
売上原価	375,421	377,020
売上総利益	316,554	348,668
販売費及び一般管理費	208,865	233,362
営業利益	107,689	115,305
営業外収益		
受取利息	8	8
雑収入	41	45
営業外収益合計	49	53
営業外費用		
雑損失	45	—
営業外費用合計	45	—
経常利益	107,693	115,359
特別利益		
移転補償金	—	59,480
特別利益合計	—	59,480
特別損失		
本社移転費用	—	22,923
特別損失合計	—	22,923
税引前四半期純利益	107,693	151,916
法人税等	26,692	42,109
四半期純利益	81,002	109,808

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	409,460	282,515	691,975	—	691,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	409,460	282,515	691,975	—	691,975
セグメント利益	195,740	64,061	259,801	△152,113	107,689

(注) 1. セグメント利益の調整額△152,113千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	441,710	283,977	725,687	—	725,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	441,710	283,977	725,687	—	725,687
セグメント利益	229,832	64,803	294,635	△179,329	115,305

(注) 1. セグメント利益の調整額△179,329千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。